

アイサワ工業(株)	41, 44, 45, 52, 59, 66, 73, 74
青木あすなろ建設(株)	41, 45, 51, 52, 59, 66
あおみ建設(株)	41, 44, 45, 52, 59, 66
(株)浅沼組	41, 59
(株)新井組	41, 45, 59
(株)安藤・間	41, 45, 52, 59, 66
岩田地崎建設(株)	41, 45, 52, 59
梅林建設(株)	41
(株)大林組	41, 45, 52, 59, 66
(株)大本組	32, 41, 44, 45, 52, 59, 66
(株)奥村組	35, 41, 45, 52, 59, 66, 73
鹿島建設(株)	41, 45, 52, 59, 66
株木建設(株)	41, 52, 59
(株)クボタ	21, 41
(株)熊谷組	41, 45, 51, 52, 59, 66
(株)鴻池組	41, 45, 51, 52, 59, 66
五洋建設(株)	41
佐藤工業(株)	41, 45, 52, 59, 66
三幸建設工業(株)	41, 59
清水建設(株)	41, 45, 52, 59, 66, 77
大成建設(株)	25, 32, 41, 44, 45, 52, 59, 66
大日本土木(株)	41, 45, 59
大豊建設(株)	41, 45, 52, 59, 66
(株)竹中土木	41, 45, 52, 59, 65, 66
TSUCHIYA(株)	41
鉄建建設(株)	41, 45, 52, 59, 66
東急建設(株)	41, 45, 52, 59, 66
東洋建設(株)	41, 45, 52, 59, 66
戸田建設(株)	41, 45, 52, 59, 66
飛鳥建設(株)	41, 45, 52, 59, 66
西松建設(株)	41, 45, 52, 58, 59, 66
日東河川工業(株)	41, 45, 59, 66
日特建設(株)	41, 45, 52, 59, 66
日本基礎技術(株)	41, 45, 52, 59, 66
日本国土開発(株)	41, 45, 52, 59, 66
ピーエス・コンストラクション(株)	41, 59, 80
(株)フジタ	41, 45, 52, 66
(株)北陽	41, 45, 52, 59, 66
(株)本間組	41, 45, 52, 59, 66
前田建設工業(株)	41, 45, 52, 59, 66
松尾建設(株)	41, 45
三井住友建設(株)	41, 45, 52, 59, 66
みらい建設工業(株)	41, 45, 52, 59, 66
りんかい日産建設(株)	41, 45, 51, 52, 59, 66
若築建設(株)	33, 41, 45, 52, 59, 66

土地改良

第328号

令和7年1月15日 発行

編集者／発行所

一般社団法人 土地改良建設協会

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目34-4

農業土木会館

TEL 03-3434-5961

FAX 03-3434-1006

http://www.dokaikyo.or.jp/

インタビュー及び取材記事等は編集を加えており、文責は当協会にあります。また、農林水産省職員の投稿文の内容や意見は、執筆者個人に属し、同省の公式見解を示すものではありません。

デザイン・印刷 株式会社ひとみ

本誌からの許可無き転載・複製を禁じます。

くろすおーばー

生産性の向上のためのスマート農業に期待

農業従事者が20年後には四分の一に減少する見通しというのは、なんとなく減少することは知ってはおりましたが、はっきりした数字を見て将来への不安が出ました。

そんな中、スマート農業という言葉はとても興味が出る記事でした。

労働負担やコストを減らし、生産性の向上となる技術の普及に期待したいです。

この取り組みが増えていけば、将来的な農業従事者のイメージも変わっていく、若者も増えていくことに期待しています。

大阪府 女性 会社員

「我が社の技術PR」に感心！

水陸両用ブルドーザの写真を拝見し、「懐かしい！」と声が出た。13年前に発生した東日本大震災津波……。我が故郷、岩手県山田町の農地海岸復旧・復興にその実力を発揮してくれた雄姿に再会できるとは……。大津波により、これまでの住民生活の全てが海中に「ゴミ」と化し、散乱・堆積した。それらを黙々と、きれいさっぱり片付けてくれた。今また、地域の憩いの場を再生することができた恩人（機？）である。そして現在、半世紀以上の命をダム堆砂除去に捧げていることを知り、心からの拍手を送りたい。その技術はさらに電動式の次世代機に伝承されるとのこと。需要拡大が想定される水中工事の主役を今後も担っていくことを期待したい。

岩手県 70代男性 無職
(元地方公務員)

「R.C.の土地改良」は土地改良の歴史の教科書

ロビンソン・クルーソーが漂着した当初無人だった島を舞台に、利害調整の視点で三つのステージにわけた土地改良の歴史について、経済学の知見を駆使して、コンパクトに論じられている。元杉博士が土地改良技術を利害調整工学と言っていることが、理路整然とした文章と表でわかりやすい。若い技術者が、土地改良＝利害調整の歴史を勉強し、未来の仕事に活かすにはもってこいの教科書になるのではないと思った。

歴史物語の最後に、古老のR.C.は国会議員となっているが、選挙の際には一票を投じたい。

宮城県 60代男性 会社員

どうするどうなる働き方改革を読んで今後の取り組みに期待

農林水産省農村振興局設計課施工企画調整室鈴木光明室長のインタビュー記事を拝読いたしました。今後農村振興局では、十分な発注準備期間の確保、十分な工程の確保を図るため、工事期間を含む1.5カ年を一つのスパンとして発注予定の管理を行うことが書かれておりました。このことは、発注者・受注者双方の働き方改革を推し進めることになるので、ぜひ頑張って取り組んでいただきたいと思います。

また、鈴木室長は倉敷市の農林水産部長時代に西日本豪雨の対応でご苦労されたことが書かれておりました。近年、気候変動により想定外の豪雨災害が、いつどこで発生するかわかりません。現地で実際に経験をされた方が、現場の安全性を確保するために指導的立場で対応されていることを心強く感じました。

東京都 60代男性 団体職員

本誌「土地改良」へのご意見、ご感想をお待ちしております。

官製はがき又はメールにて、本号の記事の中で面白かったもの、興味深かったものを5点以内で順に表題名をお書きいただくとともに、ご意見、ご感想を200字程度でおまとめ下さい。また、住所、氏名、性別、年齢、職業、勤務先、電話番号をお書き下さい(掲載の際には、都道府県名、性別、年齢、職業までを表記させていただきます。また、文意を変えない範囲で、当方の判断で文章の量を調整させていただきます)。

ご感想等を掲載させていただいた方には、毎回もれなく全国各地の名品を贈らせていただきます。次回掲載分については、「神戸牛 肩ロース すき焼き しゃぶしゃぶ」をご用意しております。[2月末日締切]

宛て先

〒105-0004 港区新橋5-34-4

土地改良建設協会「くろすおーばー」係

メールアドレス jigyo@dokaikyo.or.jp

PRESENT

神戸牛 肩ロース
すき焼き しゃぶしゃぶ

